

ベル デザイン
BELL DESIGN

リリース

R12

純国産・低価格
2次元汎用CADシステム

汎用CAD

バージョンアップ機能のご案内

◎最新の Windows8 に対応

- ・BELL DESIGN R12は、Windows8, 7, Vista, XP で動作します。

◎旧バージョンとの互換性

- ・旧バージョンで作成した図面データ、部品データはそのまま使用できます。
- ・旧バージョンの操作方法と設定環境を継承しています。
- ・旧バージョンで開発したプログラムは基本的にそのまま動作します。

◎CADエンジン部開発言語 dotnet に移行

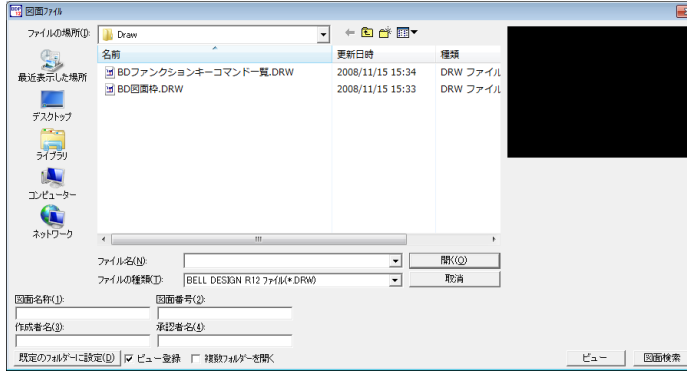
- ・プログラムメンテナンスによりBELL DESIGNを長期的にメンテナンスできます。

ベル デザイン ライト リリース BELL DESIGN Lite R12

◎ダイアログ機能拡張

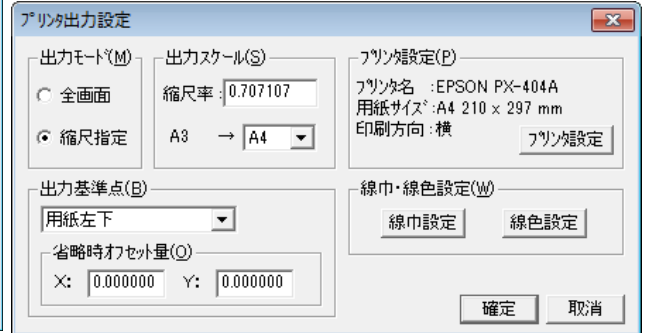
ファイルダイアログの拡張

- ・複数のフォルダーにある図面ファイルを選択し、図面を開く／印刷ができます。
- ・既に開いている図面を、開くか開かないかを選択できるようになりました。
- ・ファイル名を表示する欄が大きくなり、図面を選びやすくなります。



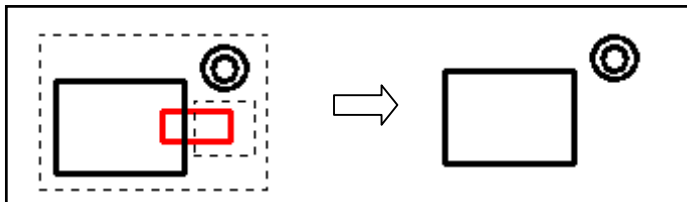
ダイアログ機能の拡張

- ・各種設定ダイアログや常駐ダイアログの数値入力で、全角モードになっていても、自動的に半角入力できるようにしました。
- ・常駐ダイアログの大きさを小さくしました。操作画面を広く使えます。
- ・CADを終了しても、常駐ダイアログの設定値を覚えるようになりました。
- ・プリンタ設定されている用紙サイズと用紙の向きを表示しました。



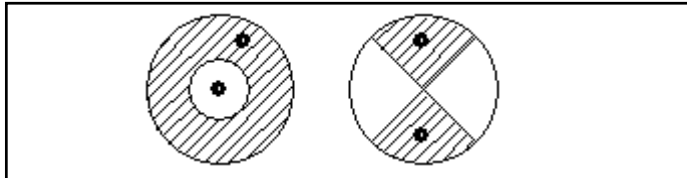
◎図形選択で領域追加／除外選択追加

- ・追加オンモードのとき、領域選択での図形追加／除外ができます。



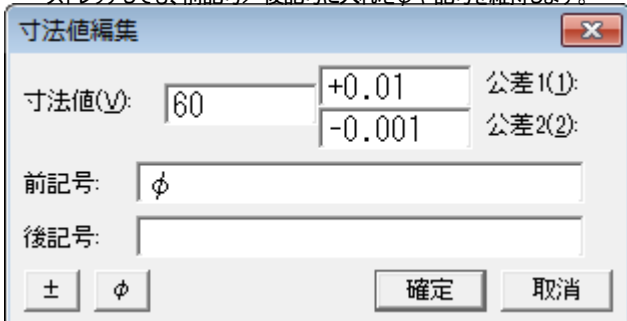
◎閉図形内自動認識機能追加

- ・クリックしたポイントから、閉図形にヒットします。
- ・ヒット作成と中抜きが同時にできます。
- ・クリックしたポイントから、中抜き部分を反映して閉図形の面積を計測します。



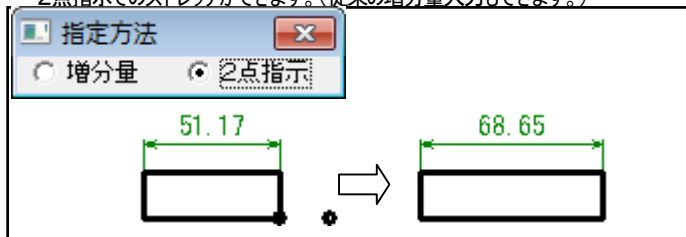
◎寸法値の編集機能拡張

- ・寸法値の前後に、前記号／後記号を設定できます。
- ・ストレッチしても、前記号／後記号に入れたφや記号を維持します。



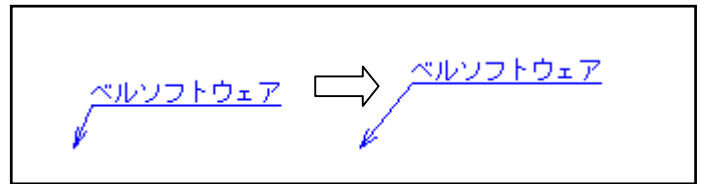
◎ストレッチ機能拡張

- ・2点指示でのストレッチができます。(従来の増分量入力もできます。)



◎注記機能拡張

- ・注記と引出線の接点を保持して、引出線付き注記を伸縮できます。
- ・注記編集と注記属性変更で、ポップインができます。文字数が増減したときや文字高さを変更しても、きれいにポップインできます。
- ・テキストファイル(拡張子.txt)を読み込んで記入できます。



◎データ互換機能拡張

複数フォルダーの図面ファイルのエクスポート機能追加

- ・複数のフォルダーにある図面ファイルを選択し、DXF、DWG、P21、SFC、JWC ファイルをまとめてエクスポートできます。

JWファイルの機能追加

- ・複数の JWC ファイルをまとめてエクスポートできます。
- ・JWC バージョン 7 データのインポートに対応しました。※ただし、同梱の画像データ取り込みはおこなっていません。

画像データインポートの拡張

- ・ファイルの種類で、読み込める全種類のファイルの種類を表示しました。
- ・Windows のメモリ制限で読み込めなかった大容量画像を読み込めるように拡張しました。

◎ドラッグ機能の追加

- ・ドラッグ右回転、ドラッグ縮小機能を追加しました。回転しすぎたとき、拡大しすぎたときに戻すことができます。

◎複合図形の部分選択対応

- ・平行線、区間切り取り／分割コマンドなどで、部品／寸法線／注記引出線を選択対象図形にしました。

◎配置した部品の属性変更追加

- ・配置した部品の倍率／配置角度／配置色などを変更できます。

◎角度補正機能拡張

- ・角度補正の刻み角度が1度から設定できるようにしました。
- ・角度補正を設定した後、直交補正を割り込んでも、前に設定した角度補正の数値に戻るようになりました。

◎ステータス登録画層縮尺表示

- ・ステータスで登録画層を切り替えるとき、画層名称と画層縮尺率を表示します。

ベル デザイン スタンドード リリース BELL DESIGN Std R12

※BELL DESIGN/LiteR12の機能をすべて含みます。

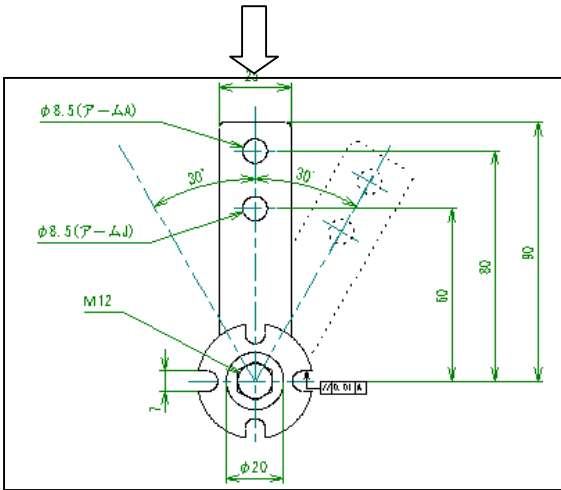
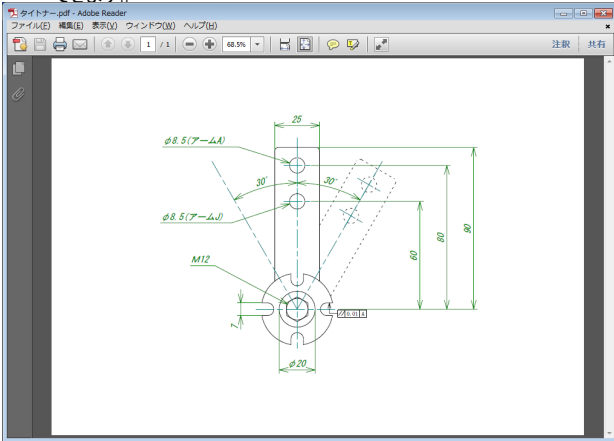
◎PDFデータ互換機能拡張

PDFファイルのインポート機能追加

- PDF ファイルをベクトル化してインポートできます。
- (注) Adobe 純正ドライバまたは AutoCAD などの CAD で出力した PDF ファイルに限ります。

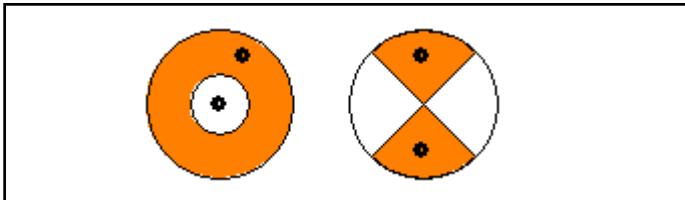
PDFファイルのエクスポート機能拡張

- PDF ファイルを圧縮してエクスポートできます。(1/5程度圧縮)
- 複数のフォルダーにある図面ファイルを選択し、PDF ファイルをまとめてエクスポートできます。



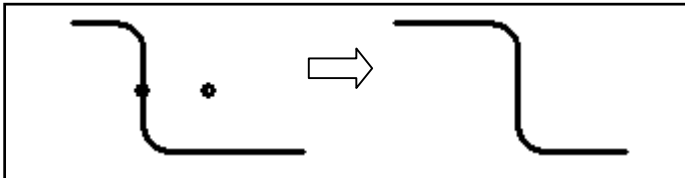
◎閉領域内自動認識機能追加

- クリックしたポイントから、閉図形にペイントします。
- ペイント作成と画面背景色での中抜きが同時にできます。



◎図形伸縮機能追加

- 端点がつながっている図形の1辺をオートシェイプ感覚で伸縮できます。

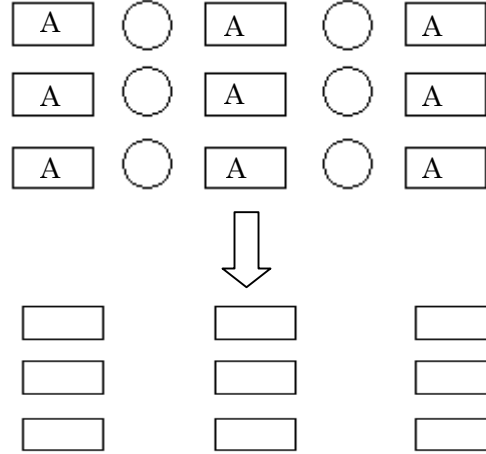


◎コマンド処理速度向上

- 選択外削除コマンド、重複図形削除コマンドの処理速度を大幅に上げました。

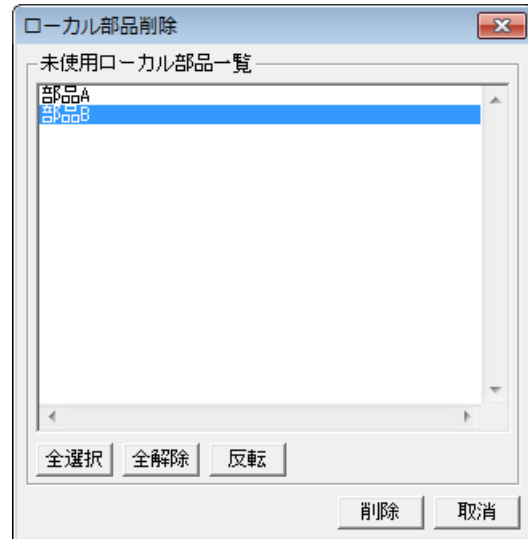
◎グループ図形の機能拡張

- 1図形をクリックするだけで、グループに属する図形すべてを、平行移動/平行コピー/削除できます



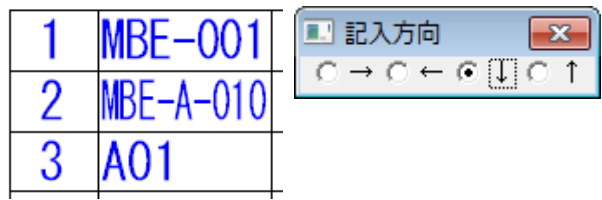
◎部品機能追加

- 未使用のローカル部品を削除できます。
- 配置したパラメ部品のパラメータ値を変更できます。



◎枠内注記機能拡張

- 文字列の数に関係なく、指定した枠内に収まるように連続記入できます。
- 枠からはみ出した文字列を、指定範囲内に収めることができます。



注意 組立時確認が必要

注意 組立時確認が必要

◎異縮尺画層の図形選択機能拡張

- 平行移動、平行コピー、変更、一括変更、注記属性変更、寸法属性変更で、異縮尺画層の図形を同時に選択できるようになりました。
- 平行線、等長平行線、トリミング、面取り、角取り、線延長などで、選択図形と登録画層縮尺が異なる場合も操作できるようになりました。
- 巾線設定と中心線設定で設定した画層縮尺と選択図形の画層縮尺が異なる場合、選択図形の画層に中心線を作図するようになりました。

ベル デザイン プロ リリース BELL DESIGN Pro R12

※BELL DESIGN/StdR12の機能をすべて含みます。

◎UCLプログラム制限の拡張

- ・UCLプログラムの行数を5000行まで拡張しました。

◎API関数の追加

- ・重なり図形の削除関数の追加
- ・要素の存在領域の取得関数の追加
- ・端部のつながる図形要素選択のつながり判定関数の追加
- ・指定要素と交差する要素との交点計算関数の追加
- ・ローカル部品削除専用ダイアログ関数の追加
- ・ドラッグ縮小率取得関数の追加
- ・ドラッグ縮小率設定関数の追加
- ・ドラッグ枠表示非表示取得関数の追加
- ・ドラッグ枠表示非表示設定関数の追加
- ・ドラッグ枠表示色番号取得関数の追加
- ・ドラッグ枠表示色番号設定関数の追加
- ・順次ファイル削除関数の追加

◎プログラム開発しているお客様

- ・メインコマンドで初期処理および終了処理の追加をお願いします。
初期処理: Com_Init();
終了処理: Com_Fin()
サブ関数は必要ありません

```
例
C20
{
#define    NUM    2

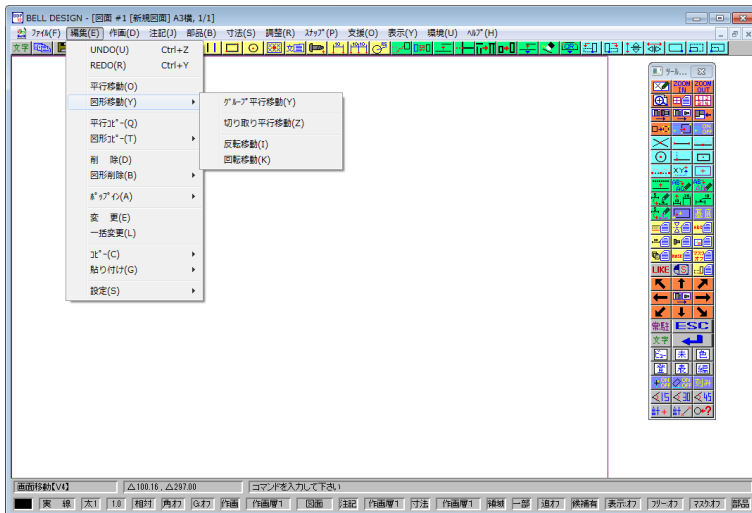
int        nRet;
Com_Init();
.
.
.

Com_Fin();
return( nRet );
}
```

BELL DESIGN R12 共通操作性拡張

◎メニューの操作性向上

- ・メニューを短くしコマンドを選びやすくしました。
- ・ツールバー/ツールボックスを直接コマンドを指示できるようにしました。



◎よく使うコマンドのポップアップメニュー

- ・よく使うコマンドを Shift+マウス右クリックでポップアップします。

